

LIVE ENTERTAINMENT MUSIC + STAGE

市場規模は3年連続で過去最高を更新 コロナ前までは増加トレンドが続く

国内ライブ・エンタテインメント市場規模（本書では、ライブ・エンタテインメント市場規模＝音楽コンサートとステージでのパフォーマンスイベントの推計チケット販売額合計と定義）は、音楽・ステージともに公演回数・動員数を伸ばし、全体の市場規模は2001年の2,562億円から2019年には約2.46倍の6,295億円へと拡大し、3年連続で過去最高記録を更新した。

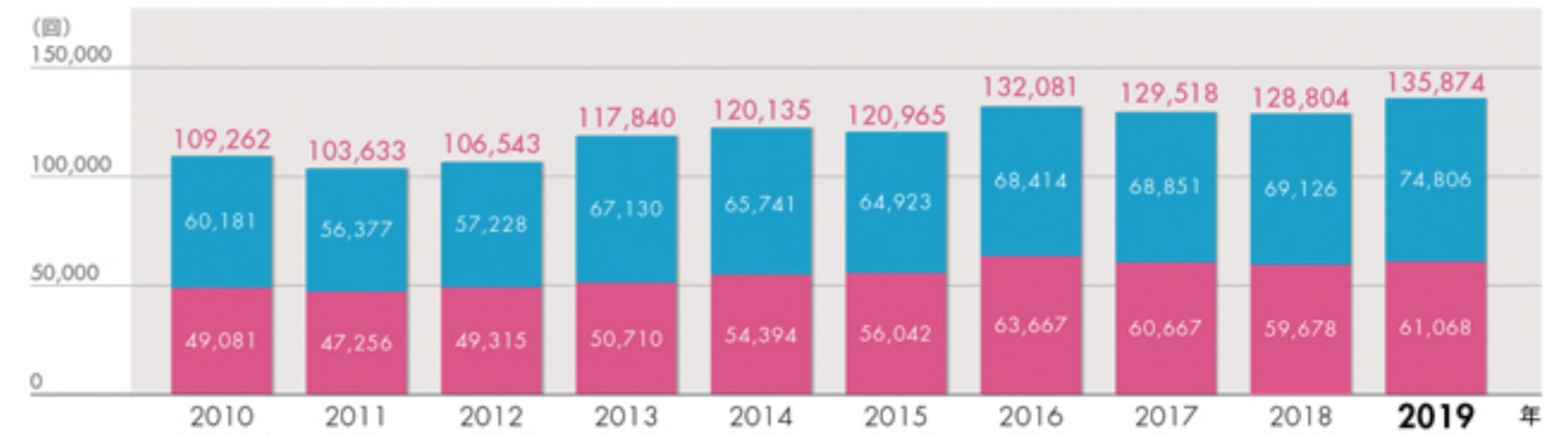


2019年のライブ・エンタテインメント市場規模は、前年比7.4%増の6,295億円と推計される。公演回数、動員数ともに前年比増となり、動員1人当たりの平均単価は前年比-0.9%と微減したが、公演回数の増加と1公演当たりの平均動員数の増加（前年比2.7%増）が市場規模を押し上げる結果となった。

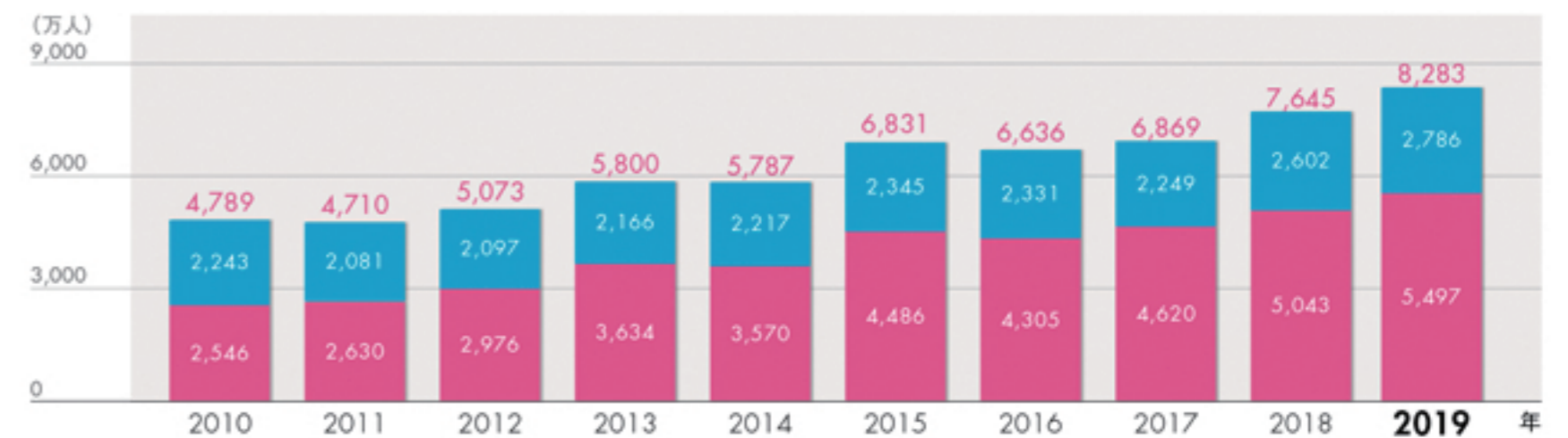


■ 音楽 ■ ステージ

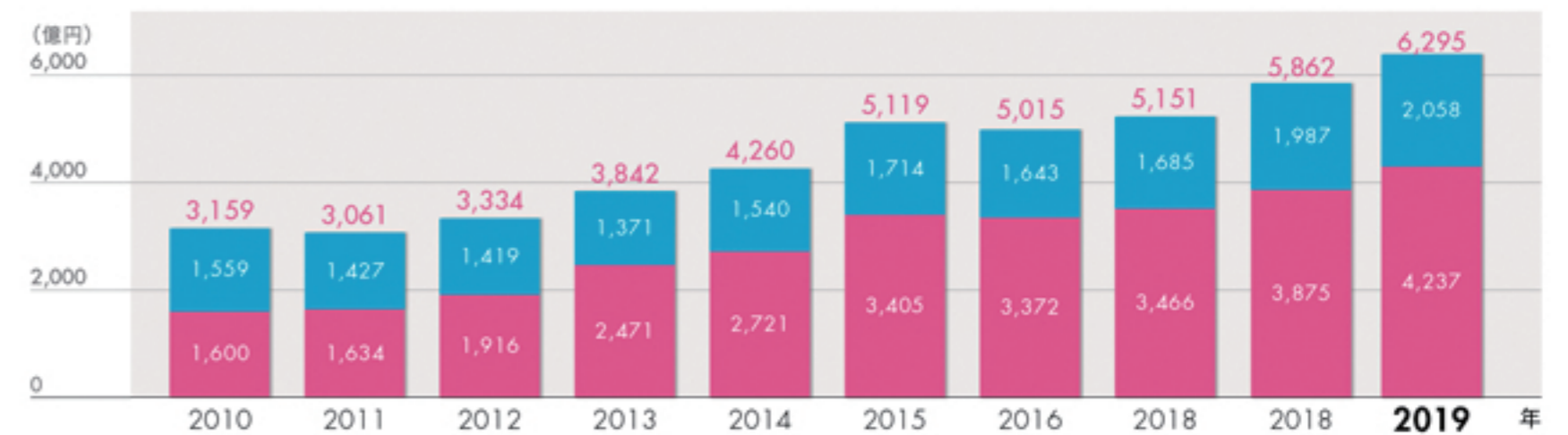
公演回数 いずれも公演回数増



動員数 公演回数増に伴い、動員数増



市場規模 動員数増に伴い、市場規模もプラス成長



※四捨五入の関係上、合計が一致しない場合がある。(次項以降も同様)

調査概要

■ 対象範囲

日本国内で開催される各種ライブ・エンタテインメントのうち、一般に開催情報の告知を行い、かつ一般にチケット販売を行う、有料の音楽・ステージ2ジャンルのイベント。

■ 集計ジャンル

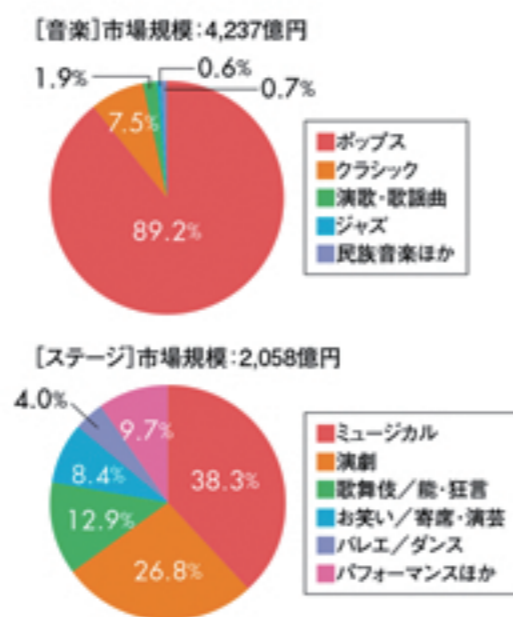
- 音楽：ポップス、クラシック、演歌・歌謡曲、ジャズ、民族音楽ほか
- ステージ：ミュージカル、演劇、歌舞伎/能・狂言、お笑い/寄席・演芸、バレエ/ダンス、パフォーマンスほか

■ 集計期 各年1月～12月（開催日ベース）

■ 集計項目

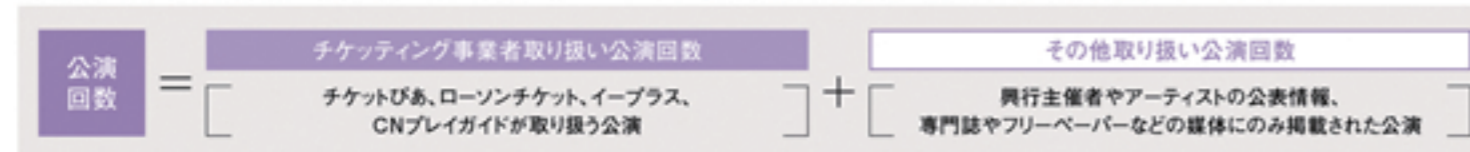
ライブ・エンタテインメント市場を定量的に把握する指標として、「公演回数」「動員数」「市場規模」を基本3指標として推計する。

【ジャンル別市場規模構成比(2019年)】



① 公演回数

チケットing事業者が取り扱っている公演をベースに、開催情報を網羅的に収集し、重複を除いて追加する。



② 動員数：チケットの推計流通数

公演ごとの設定席数に、販売実績を把握できる公演から算定した席種ごとの実売率を乗じる。



③ 市場規模：チケットの推計販売額＝チケット単価×チケット推計流通数

公演ごとの席種別推計動員数に各席種単価を乗じる。

